

日向市議会議長 日高 和広 様

日向市長 西村 賢



令和6年度決算に係る主な施策の成果説明書の修正について

令和6年度決算に係る主な施策の成果説明書の表記に一部誤りがありました。

つきましては、別紙のとおり正誤表を配付いたしますので、よろしくお取り扱いいただきますようお願い申し上げます。

1 修正事業・内容

- (1) 123 頁 健康長寿部健康増進課 救急医療体制整備事業
(修正内容) 在宅当番医（歯科）参加医療機関数の誤り
誤：14 診療所
正：16 診療所

(文書取扱：財政課)

【誤】

6 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局			24 健康長寿部		所管課		02 健康増進課 002 地域医療推進係		
款	04 衛生費			項	01 保健衛生費		目	01 保健衛生総務費	
事業	大事業		12 健康に暮らせるまちづくり						
	中事業		02 医療体制の確保						
	小事業		02 救急医療体制整備事業						
細節コード	細節等名称			支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
1001	消耗品費			0					
1006	印刷製本費			82,000					
1108	その他の保険料			937,820					
1203	事業委託料			13,353,780					
1301	使用料及び賃借料			909,216					
1805081	宮崎県救急・災害医療行政連絡協議会負担金			355,000					
1806024	日向市東臼杵郡医師会立日向市看護高等専修学校負担金			1,399,200					
1806074	日向地区救急医療対策協議会負担金			118,900					
1810011	延岡市小児夜間急病センター負担金			22,166,636					
1834004	二次救急医療体制整備補助金			111,099,000					
1834010	日向市救急勤務医支援事業補助金			20,493,000					
予算現額			支出済額			翌年度繰越額			不用額
173,374,000			170,914,552			0			2,459,448
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他		一般財源
	0		0		0		30,247,000		140,667,552
	主な財源		在宅当番医制整備事業負担金、日向地区二次救急医療体制整備負担金						
目	初期救急及び二次救急に係る救急医療体制を維持し、市民の安全で安心な暮らしを確保する。								
事業活動内容	市単独又は日向入郷医療圏域自治体と共同して、二次救急医療体制や日曜及び祝日等の診療体制の維持に必要な支援を行った。 ○日曜及び祝日の軽症患者受入体制（在宅当番医）の維持（参加医療機関：7病院・33診療所） ○日曜日の歯科患者受入体制（在宅当番医）の維持（参加医療機関：14診療所） ○本医療圏域の民間二次救急告示病院に対する二次救急医療の体制整備及び救急勤務医手当に係る補助 ○市内の公共施設及び小中学校のAEDリース設置（64か所）								
負担金・工事請負費・の主な内容	○事業委託料 在宅当番医（内科）病院運営業務委託 12,006,280 在宅当番医（歯科）病院運営業務委託 1,347,500								
成果及び改善点等	【成果】 軽症患者の応急診療や夜間の小児急病時の対応、二次救急医療体制の整備等、救急医療体制の維持及び確保が図られた。 【課題・改善点】 日向入郷医療圏域は特に医師が少なく、また医師の高齢化も進んでいる。医師の働き方改革等により、なお一層医師確保が困難となり、救急医療をはじめ、地域医療を取り巻く環境はより厳しさを増すことが予想される。引き続き、二次医療圏間の格差が生じないよう国県に対し財政支援の充実を求めるとともに、圏域自治体で協力して公的支援の継続に努める必要がある。 また、在宅当番医（歯科）については、参加する歯科医院が年々減少し負担感が増大しているため、運営の在り方を見直す必要がある。						今後の方向性		要改善
	（関連するSDGs） 3 すべての人に健康と福祉を								

【正】

6 年度 主な施策の成果説明書

(01 一般会計)

(単位:円)

所管部局		12 健康長寿部		所管課		02 健康増進課 002 地域医療推進係		
款	04 衛生費		項	01 保健衛生費		目	01 保健衛生総務費	
事業	大事業		12 健康に暮らせるまちづくり					
	中事業		02 医療体制の確保					
	小事業		02 救急医療体制整備事業					
細節コード	細節等名称		支出済額		細節コード	細節等名称		支出済額
1001	消耗品費		0					
1006	印刷製本費		82,000					
1108	その他の保険料		937,820					
1203	事業委託料		13,353,780					
1301	使用料及び賃借料		909,216					
1805081	宮崎県救急・災害医療行政連絡協議会負担金		355,000					
1806024	日向市東臼杵郡医師会立日向市看護高等専門学校負担金		1,399,200					
1806074	日向地区救急医療対策協議会負担金		118,900					
1810011	延岡市小児夜間急病センター負担金		22,166,636					
1834004	二次救急医療体制整備補助金		111,099,000					
1834010	日向市救急勤務医支援事業補助金		20,493,000					
予算現額			支出済額		翌年度繰越額			不用額
173,374,000			170,914,552		0			2,459,448
決算額の 財源内訳	国庫支出金		県支出金		市 債		そ の 他	一般財源
	0		0		0		30,247,000	140,667,552
	主な財源		在宅当番医制整備事業負担金、日向地区二次救急医療体制整備負担金					
目	初期救急及び二次救急に係る救急医療体制を維持し、市民の安全で安心な暮らしを確保する。							
事業 活動 内容	市単独又は日向入郷医療圏域自治体と共同して、二次救急医療体制や日曜及び祝日等の診療体制の維持に必要な支援を行った。 ○日曜及び祝日の軽症患者受入体制(在宅当番医)の維持(参加医療機関:7病院・33診療所) ○日曜日の歯科患者受入体制(在宅当番医)の維持(参加医療機関:16診療所) ○本医療圏域の民間二次救急告示病院に対する二次救急医療の体制整備及び救急勤務医手当に係る補助 ○市内の公共施設及び小中学校のAEDリース設置(64か所)							
負担金・工事請負費・補助金 の主な内容	○事業委託料 在宅当番医(医科)病院運営業務委託 12,006,280 在宅当番医(歯科)病院運営業務委託 1,347,500							
成果 及び 改善 点 等	【成果】 軽症患者の応急診療や夜間の小児急病時の対応、二次救急医療体制の整備等、救急医療体制の維持及び確保が図られた。 【課題・改善点】 日向入郷医療圏域は特に医師が少なく、また医師の高齢化も進んでいる。医師の働き方改革等により、なお一層医師確保が困難となり、救急医療をはじめ、地域医療を取り巻く環境はより厳しさを増すことが予想される。引き続き、二次医療圏間の格差が生じないよう国県に対し財政支援の充実を求めるとともに、圏域自治体で協力して公的支援の継続に努める必要がある。 また、在宅当番医(歯科)については、参加する歯科医院が年々減少し負担感が増大しているため、運営の在り方を見直す必要がある。						今後の方向性	要改善
〈関連するSDGs〉 3 すべての人に健康と福祉を								